

広島市植物公園

見どころ案内

ホウセンカ (ツリフネソウ科)
丈夫な植物で、果実は熟すとほじけて種を飛ばします。

オジギソウ

(マメ科)
南アメリカ原産で、7~10月ぐらいにピンク色の小さいボールのような花を咲かせます。葉は接触などの刺激によって閉じ、垂れ下がります。

タイタンビカス

(アオイ科)
生育旺盛で強健な宿根草。花は1日花ですが、9月末くらいまで赤ちゃんの頭ほどもある花がかわがる咲き続けます。

キバナコスモスの迷路

(キク科)
メキシコ原産の一年草。オレンジ色、黄色の花が2000本咲いています。品種はブライトライト。

アメリカノウゼンカズラ

(ノウゼンカズラ科)、**サッコウフジ** (マメ科)

アメリカノウゼンカズラはアメリカ合衆国南東部原産のトランペットのような花を付けており、色は濃い赤橙色です。

サッコウフジは台湾~中国南部原産で、蝶形で紅紫~暗紫の密につける蔓性の植物です。

ノアサガオのカーテン

(ヒルガオ科)
品種はオーシャンブルー、ラッキーブルー。紫色の花が咲いています。ツルは屋上まで伸び、大きなカーテンを作っています。

プルメリア (キョウチクトウ科)
一年を通じて開花する習性があり、花には芳香があり、ハワイではレイに使われています。

オミナエシ

(オミナエシ科)
黄色い花が咲き始めました。秋の七草のひとつです。

世界の食虫植物展

(展示温室 8/23まで)
ハエトリソウなど食虫植物140鉢を展示しています。

カカオ

(アオイ科)
(以前はアオギリ科)
熱帯アメリカ原産。幹に多くの淡い赤紫色の花を直接つけています。果実はチョコレートの原料。

サンユウカ

(キョウチクトウ科)
芳香のある白いクチナシのような花が美しい低木です。芳香は主に夜に出ています。

ハンキングバスケット

カスケード壁面に3つの巨大ハンキングバスケットがあり、ペンタス、クロサンドラ、クロトン、セイロンライティアなどを使い夏バージョンに仕上げました。
[日本ハンキングバスケット協会 ハンキングバスケットマスター作]

